

# 葦 工 ニュース

県立葦崎工業高等学校  
第 182 号

総務部  
2018.11.30

今年も就職内定 100%達成  
甘利山登山強歩大会開催  
高校芸術文化祭開幕

## 就職内定 100%達成【平成 16 年から 15 年連続】

10月31日(水)、就職希望者116名の進路先が決定し、今年度も就職内定率100%を達成しました。就職選考開始からわずか1ヶ月半、10月中の決定は素晴らしい快挙です。高まる人手不足問題を背景に高卒求人は今年度も引き続き好調で、10月末現在、県内求人件数は公開(WE B)求人を含め415件、県外求人は692件と昨年度を大幅に上回りました。特に製造業の求人は大きく増加し、半導体・自動車関連企業や大手企業から複数名の求人をいただきました。本校生徒の製造業への希望者は約80%、求人数の増加は就職内定への大きな要因となりました。

本校では就職試験に対する指導を年々強化しています。学科・学年を中心に面接指導・学習指導に重点を置き、時間を確保して就職指導を進めています。今年の3年生は就職試験に対する意識が高く、面接対策・作文や学科試験対策などに計画的に取り組んだ結果、次々と内定を勝ち取り、一次応募の合格率92.2%と素晴らしい成果を得ることができました。求人状況が好調とは言え、3年生の頑張りは高く評価できると思います。

人手不足問題を背景に企業の採用意欲は高まり、高卒者に対する求人活動が活発になっています。本校においても卒業生の実績・評価や生徒の活躍、インターンシップや企業実習による連携、そして企業開拓などにより企業の期待度は益々大きくなっており、葦崎工業高校への求人数も年々増加しています。本校には「工業高校の強さと魅力」があります。製造業の求人が増え、工業高校の生徒は企業に自分の実績をアピールすることもできます。今年度も企業からのニーズに応え、「工業高校の強さと魅力」を十分アピールできたと思っています。

## 甘利山登山強歩大会開催

今年で51回目となる甘利山登山強歩大会が10月31日(水)に朝から快晴のなか開催されました。学校を出発し、男子は甘利山展望台往復30km、標高差1153m、女子は樫池を折り返す21km、標高差853m、制限時間7時間というハードなコースです。朝9時15分に465名の生徒が出発し、16時



15分の制限時間までに447名がゴール完走しました。男子は2年6組の井上優輝君が、2時間22分53秒の歴代3位となる好タイムで優勝。女子は2年1組の白砂琴巳さんが自身の出した昨年の過去最高記録を1分44秒縮めた2時間18分04秒という記録で2連覇を達成しました。完走率は96.1%と8年連続で90%を超えました。

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>  
e-mail [info@nirasakith.kai.ed.jp](mailto:info@nirasakith.kai.ed.jp)

## 高校芸術文化祭開幕：太鼓部

### 祝 3年連続 芸術文化祭受賞（1位）

11月4日（日）に第39回山梨県高等学校芸術文化祭郷土芸能部門が開催されました。この大会は来年度の全国大会（全国総文祭）への出場をかけた、私たちにとってとても大切な大会でした。この大会に向けホール練習や合宿などを行い、



自分達の演奏に磨きをかけました。また、日頃より応援して下さいる多くの方々に感謝の気持ちを伝えられるよう、気持ちを込めた演奏ができるよう、意識を高めていきました。結果は3年連続芸術文化祭賞を受賞でき、来年度の全国総文祭の出場を決めることができました。これからも私たちの演奏で多くの皆様に笑顔にできるよう、一層練習を重ね、次は全国で1位を目指して頑張っていきたいと思います。これからも応援よろしくお願ひいたします。

## 写真部

### 芸術文化祭賞・優秀賞・奨励賞をそれぞれ受賞 2年連続25回目の出場決定

11月14日（水）山梨県立美術館において写真部門が開幕しました。写真専門部は年間に3回の審査会があり、その審査会で上位20作品の合計60作品と各高校から6作品を出展し合計で243作品が展示されました。その中から審査が行われますが、今回は審査委員のフォトジャーナリスト佐藤慧さんによる審査が行われました。最上位の芸術文化祭賞3作品の1つに、本校3年の日山星君（玉穂中出身）の作品「敗北」が選ばれ、優秀賞に2年生遠藤茜さん（敷島中出身）の作品が選ばれました。奨励賞も2年生岩崎結友さん（須玉中出身）の作品が選ばれました。日山君の作品は今年の5月に行われた高校総体の陸上競技の写真で、負けた選手の顔は写っていませんが、写真全体から感じられる悲壮感が漂ってくる作品と高く評価されました。今回の審査で、2年生遠藤さんは来年佐賀県で開催される全国総文祭の出場権を得ました



。日山君と岩崎さん、3年生内藤妃那さん（双葉中出身）の作品が来年2月に群馬県で行われる関東大会に出場が決まりました。年間を通して1番大きな大会で優秀な成績を収めることができよかったです。

芸術文化祭受賞作品 「敗北」

## 新聞委員会

### 芸文祭 最優秀賞 2年連続全国へ

11月8日、第39回山梨県高等学校芸術文化祭新聞部門がコラニー文化ホールで行われました。参加校は甲府第一高校新聞部、甲府西高校新聞部、日川高校新聞部、都留高校新聞同好会、そして本校新聞委員会の5校でした。当日は2年1組仲田祐也君（韮崎西中出身）、2年4組中込北斗君（韮崎西中出身）、1年4組前田乃愛さん（御勅使中出身）、1年5組清水裕斗君（甲府北西中出身）、1年6組清水駿輔君（韮崎東中出身）の5名が参加しました。新聞部門は昨年の11月から今年の10月までに発行した学校新聞を出品し、山梨日日新聞社の方々によって、審査が行われます。今年是最優秀賞をいただき、来年7月に行われる全国高等学校総合文化祭佐賀大会へ2名派遣していただけることになりました。これからも学校生活の大きな出来事



から小さな出来事まで、新聞で紹介していきたいと思います。ご愛読をお願いいたします。